

学生の自律的学修を促進する 学修評価・支援システムを考える

学生による自律的な学修が十分に展開されることは、大学教育が機能するために必須です。他方でそれを下支えする環境整備も重要であり、本学でも様々な取組がされてきました。昨年度にはAP事業テーマV「卒業時における質保証の取組の強化」に採択され、学修支援推進室(通称:ラーニングセンター)の設置やOCU指標の導入など、これまでの取組をさらに発展させていく動きも進みつつあります。FD研究会ではこれまで、学内の草の根的な教育実践を持ち寄って議論をしてきましたが、本年度はAP事業に関連する取組とAP事業採択前から続けられている取組双方の、現在の到達点を持ち寄り、他採択校の取組ともあわせて、大学における学修支援のあり方を議論したいと思えます。

日時

2017年

11月2日(木)
13時30分~17時

場所

大阪市立大学
杉本キャンパス

**田中記念館
ホール**

申込先

大学教育研究センター

E-mail: center@rdhe.osaka-cu.ac.jp

FAX: 06-6605-2137

※当日参加も歓迎いたしますが、準備の都合上、10月31日までに上記連絡先まで事前申込み(ご所属・お名前・ご連絡先)をいただくと助かります。

プログラム

13:00	受付開始
13:30	開会挨拶(荒川哲男 学長)
13:35~13:50	趣旨説明(大学教育研究センター 西垣順子准教授)
13:50~14:10	「学修成果把握ツールとしてのOCU指標とその活用」 (教育改革担当特命副学長・経済学研究科 橋本文彦教授)
14:10~14:20	「学修支援推進室における自律的学修・教育支援の可能性と現在」 (大学教育研究センター 飯吉弘子教授他)
14:20~14:30	「工学部における学修支援の取り組み」 (工学研究科 山崎友裕教授)
14:30~14:40	「理学研究科『数学相談室』の取り組みと学修支援推進室との協働」 (理学研究科 高橋太教授)
14:40~14:50	「英語教育開発センターによる英語学修支援の実践報告」 (英語教育開発センター 野田三貴准教授)
14:50~15:05	休憩
15:05~15:35	AP事業採択校における「卒業時の質保証」に向けた取り組み報告 <兵庫県立大学> 「汎用的技能養成を目指した学修支援の試み」 (総合教育機構 横山真衣特任助教) <日本福祉大学> 「日本福祉大学AP取組状況報告」 (全学教育センター 村川弘城助教)
15:35~16:45	全体討論 コメント:池上知子(教務担当部長・文学研究科教授)
16:50	閉会挨拶(井上徹 教育・学生担当副学長 ・大学教育研究センター所長)

司会: 松木洋人(生活科学研究科)・西垣順子(大学教育研究センター)